

## 「FD・SD 共同プロジェクトグループメンバーによる ブレインストーミング開催」

FD・SD 共同プロジェクトでは、グループメンバーによるブレインストーミングを、金沢大学角間キャンパスにて、8～9月にかけて2回開催した。ブレインストーミングでは、大学間連携共同教育推進事業で計画しているFD・SD共同教育プログラムの具体的なフレームワークづくりのためのアイデア出し及び一覧化を行った。2回にわたって、グループメンバーである教職員から活発な意見があり、今後に向けて有意義な機会となった。

詳細の内容は、以下の通りである。

### ★第1回ブレインストーミング

日 時：平成25年8月27日（火）10:00～17:00

場 所：金沢大学角間キャンパス総合教育講義棟 D2 教室および D3 教室

内 容：

- (1)ブレインストーミング趣旨説明、アイスブレイク（自大学でのFD・SD活動に関する課題とFD・SD共同教育プログラムへの期待）

ブレインストーミングの趣旨説明及び配布資料の概要説明を行った後、3～4名のグループに分かれて、自大学でのFD・SD活動に関する課題とFD・SD共同教育プログラムへの期待をテーマに対話を行い、全体共有を行った。



- (2) 教員グループ、職員グループに分かれてのグループ協議

「FD 教員資質向上マター」「SD 職員資質向上マター」「FD・SD 教員・職員・学生共通マター、教員・職員・学生共通マター」の区分（ブレインストーミングのフレーム）に従い、FD・SD共同教育プログラムメニューに資するアイデア出しを、教員グループ・職員グループに分かれて議論し、模造紙にアイデア整理した。

- (3) 全体協議

教員グループ、職員グループでアイデア整理した内容を発表し、全体共有を行った。その後、アイデア整理・具体化のフレームに従い、FD・SD共同教育プログラムに必要とされるメニュー要素を一覧整理した。各メニュー要素に対する「対象」「方法（実施主体）」の整理を行った。



## ★第2回ブレインストーミング

日 時：平成 25 年 9 月 27 日（金） 13:30～17:30

場 所：金沢大学角間キャンパス総合メディア基盤センター2F 多目的教室

内 容：

(1) ブレインストーミング趣旨説明等（前回まとめと今回作業の確認）

8月27日に実施したブレインストーミングを受けて、「アイデア整理・具体化のフレーム」をまとめ、同フレームに従って、今回のブレインストーミングを行う旨の説明があった。なお、今回のブレインストーミングでは、18種類のFD・SD共同教育プログラムメニューについて、「目標【メニューの到達目標】」「内容【具体的テーマ・内容】」を中心にアイデア出しを行うこととし、「評価【評価対象】【評価方法】」は別の機会に総体的に整理することとした。

(2) 教員グループ、職員グループに分かれてのグループ協議

「アイデア整理・具体化のフレーム」に従い、FD・SD共同教育プログラムメニューの目標・内容についてアイデア出しを行った。教員グループは「FD」「FD・SD」のメニュー、職員グループは「SD」「SD・FD」のメニューについてまとめた。



(3) 全体協議

教員グループ、職員グループでまとめた内容を発表し、全体共有を行った。

まとめた内容については、FD・SD共同プロジェクトグループメンバーに共有するとともに、大学間連携共同教育推進事業総括委員会、大学コンソーシアム石川教職員専門部会等に適宜、状況報告することとした。なお、今後のFD・SD共同教育プログラムの具体的な計画を企画立案するため、優先的事項として、「授業設計・教育方法（FD）」「新任（若手）教員研修（FD）」「成績評価・達成度測定（FD）」「授業評価アンケート（FD・SD）」「企画力（SD）」「(キャリア形成を支える)スキル（SD）」「大学経営・EM（エンrollmentマネジメント）・IR（SD・FD）」を挙げることにした。

（文責・北陸先端科学技術大学院大学 客員准教授 林 透）



**FD・SD 共同プロジェクト G**  
**平成 25 年度第 2 回会議（ブレインストーミング）議事メモ**

日 時：平成 25 年 8 月 27 日（火）10:00～17:00

場 所：金沢大学角間キャンパス総合教育講義棟 D2 教室および D3 教室

出席者：金沢大 堀井教授、杉森准教授、金沢医科大 福井主任、金沢学院大 小松教授  
金城大学 内教授、室谷課長、北陸学院大 山森准教授、木下課長、  
金沢学院短大 松井教授、金沢高専 山岸局長、北陸先端大 林客員准教授

**【内容】**

10:00～11:40 ブレインストーミング趣旨説明等

アイスブレイク（自大学での FD・SD 活動に関する課題と FD・SD 共同教育プログラムへの期待）

ブレインストーミングの趣旨説明及び配布資料の概要説明を行った後、3～4 名のグループに分かれて、自大学での FD・SD 活動に関する課題と FD・SD 共同教育プログラムへの期待をテーマに対話を行い、全体共有を行った。

**[主な意見]**

- 新任教員研修会を地域の大学合同で行うべき。特に、教授法の基礎を教える機会を盛り込んでほしい。
- ルーブリックやポートフォリオの先進事例を学ぶことは大切だが、自大学で適用することが難しい。例えば、地域の大学が専門分野単位（例えば、医療・保健系）に共同で検討することが実質的な成果を得られるのではないか。
- 授業参観よりも授業録画を通して議論を行う方が効果的である。大学間連携で取り組んでみるのもおもしろいのではないか。
- 学生の授業外学修を促進する授業改善やモデル授業の紹介を望みたい。
- 地域の課題解決に貢献するフィールドワークの事例や学生送り出しのための情報共有の機会を提供してほしい。
  
- 若手の教員・職員研修会を地域の大学合同で行うと効果的であろう。
- 国家資格に対応した教育プログラムを実施している組織にとっては、いろいろな制約があり、FD 活動を柔軟に取り組むことが難しい面がある。
- 教員評価、授業評価、優秀教員表彰などの話題が出た。
  
- アクティブラーニング、成績評価基準、ルーブリック、学科別のディプロマポリシー・カリキュラムポリシーの作成方法、橋本メソッドなどの話題が出た。
- 教職員のファシリテーションスキルを育成することが大事ではないか。
- 教職員の意識改革については、各大学の組織風土に沿った対応が求められるのではないか。

12:40～14:30 教員グループ、職員グループに分かれてのグループ協議

「FD 教員資質向上マター」「SD 職員資質向上マター」「FD・SD 教員・職員・学生共通マター、教員・職員・学生共通マター」の区分（ブレインストーミングのフレーム）に従い、FD・SD 共同教育プログラムメニューに資するアイデア出しを、教員グループ（7名）・職員グループ（4名）に分かれて議論し、模造紙にアイデア整理した。

詳細は、別添①・別添②を参照。

なお、メンバーからのアイデアの統合を行った結果、抽出されたアイデアは以下のとおりである。

#### [教員グループ]

- 授業評価アンケートのあり方（実質化）
- シラバス・授業デザイン・授業の仕方
- 公開授業・授業映像共有
- 成績評価（基準）・達成度測定・ルーブリック・学修ポートフォリオ
- リメディアル教育
- PBL の工夫
- 新任教員研修（共通化）
- 大学教員の基本
- 各種機器を使った教育の工夫、多様な学習環境を活用した教育の工夫

#### [職員グループ]

- 大学経営
- 危機管理
- 補助金
- 調査
- 学習デザイン
- 企画力
- キャリア
- スキル
- IT
- マインド
- マグネット（つながり、ネットワーク）

14:45～17:00 全体協議

教員グループ、職員グループでアイデア整理した内容を発表し、全体共有を行った。

その後、アイデア整理・具体化のフレームに従い、FD・SD 共同教育プログラムに必要とされるメニュー要素を一覧整理した。各メニュー要素に対する「対象」「方法(実施主体)」の整理を行った。

詳細は、別添③を参照。

FD・SD 共同教育プログラムの具体的なメニューについて、その目標(目的)、内容について議論を進めるため、第2回目のブレインストーミングを、9月27日(金)13:30～行うこととした。



授業評価アンケート

教育改善に活かしているのか?  
アンケート項目の精査  
これからの授業評価のあり方

その意義  
事例の共有・研究  
回収率

授業設計、教育方法

講義、演習、実験・実習による連綿  
分野による違い

- シラバス
- 授業デザイン(ID) (国産資格型 → 産協) (学部生?)
- 公開授業 (オープン形式、映像DVD化)
- リミディアル教育法 ラーニングアドバイザー(院生)
- PBLの工夫 (地域とつながり)

授業外学習  
成績評価  
カリキュラムデザイン  
~中医学

成績評価

各授業の到達目標達成度測定  
成績評価基準、成績分布

学習ポートフォリオ  
ルーブリック  
客観的評価

新任教員研修

大学教員の職責

大学  
経営

- 女子大学の経営
- 大学のガバナンス (大学は誰か)
- 法律 (管轄教育法、大学設置基準他)
- 官庁職員のマニピュレーション
- 大学教職員の官務管理研修
- 男女共同参画
- 教職研修
- エンローメントマニピュレーション (EM-IR) 中島邦雄氏

危機  
管理

- 危機管理 (学生と教員以外の出入り)
- セクハラ
- 苦情処理 (電話)
- 学生の事件、事故の対応マニュアル

補助金

- 予算補正金説明
- 補助金事務
- 私立事業団補助金研修
- 研究支援 科研費 産学連携

調査

- 近年の高等教育行政の動向
- 他県の又産的事例の調査
- 先進者事例調査報告
- 産業界との連携推進
- 海外の大学等との連携推進

企画力

- 企画力養成
- 新任職員 活用研修: 共働き環境の活用
- ファシリテーション力向上 (上司)
- ファシリテーションスキル養成研修

キャリア

- キャリア
- リーダーシップ向上セミナー
- リーダーシップ
- 部下指導・OJT
- コーチング
- 新任研修

↓  
学習デザイン

- 学習環境デザイン
- カリキュラム構成能力
- 教務 提則と裁量
- ボロア、プロ 学生指導 産学連携

教育機

種の  
機  
の  
研  
究

マグネット

毎月各大学の  
職員の目  
の付く場  
(特別 記事)

教務研  
友会

マインド	IT	スキル
学生支援	ITスキル (エタール アクセス)	フロンティア 資料整理
学生への応対 学生プロセス	ITスキル (個人の事務的 ever note 活用)	ビジネス書 の書き方
異文化 理解	会議での ipad 活用	プレゼン スキル
		対人折衝 スキル
		接遇 マナー
		コミュニケーション
		Eメールの 書き方
		ビジネスマナー 研究 入門

大学  
経営

大学の  
経営

大学の  
ビジネス  
(Management)

法律  
(学校法  
・学務管理  
他)

管理職  
のための  
マネジメント

大学教職員の  
学務管理  
研究

異文化共同生活

教職協働

インロール  
マネジメント  
(EM-IF)  
中途研修

研修アンケート

研修の意義が活かされているのか!

その意義



FD・SD 共同教育プログラム	目標	対象	内容	方法	評価
授業評価 アンケートのあり方 (実質化) (FD)		FD・SD		共同	
シラバス 授業デザイン (FD)	アクティブ ラーニング	FD	学年追加の 講義	共同	
授業の仕方 (FD)	学年追加の 講義	FD	学年追加の 講義	共同	
授業の仕方 (FD)	学年追加の 講義	FD	学年追加の 講義	共同	
学習デザイン (SD)		FD・SD		共同	
危機管理 (SD)		SD・FD		共同	
マインド (SD)		FD		共同	
画像共有 (FD)		FD		単独、共同	
新任教員研修 (共通化) (FD)		FD		共同	
成績評価 成績評価基準 到達度評価 (FD)		FD		共同	
各種機器を 教育に活用 (+学業支援) (FD)		FD		共同、単独	

FD・SD 共同教育プログラム メニュー	目標	対象	内容	方法	評価
<p>大学経営 SD EM, IR</p>		SD・FD		共同	
<p>補助金 SD</p>		SD・FD		共同	
<p>調査 SD 情報収集</p>		FD・SD		共同	
<p>企画力 SD</p>		SD		共同	
<p>キャリア SD</p>		SD		共同	
<p>(キャリア形成を支援) スキル SD</p>		SD		共同	
<p>ITスキル SD</p>		SD		共同	
<p>ネットワーク SD</p>		SD		共同	
<p>教員・職員・ 学生の対話 の場</p>	<p>教職協働 (信頼性)</p>	FD・SD		共同	
<p>学習不振者対応</p>		FD・SD		共同	